

大阪大学図書館報

Vol.29 No.1 June, 1995 (平成7年) 通巻118号

目次

- | | |
|-----------------------|-----------|
| ○学生と読書 | ○教官著作寄贈図書 |
| ○情報ツールとしての
インターネット | ○お知らせ |
| | ○会議・日程 |

学生と読書

林 毅

新入生の皆さん、入学誠におめでとうございます。お祝いを申しますとともに、心から歓迎の意を表したいと思います。

さて、めでたく大学に入学された皆さんは、今までと違って「学生」と呼ばれる身分になります。中学生や高校生、あるいは予備校生の頃は、皆さんは生徒と呼ばれていましたが、これからはもう生徒ではなく学生であります。

では一体、生徒と学生とはどう違うのでしょうか。その点を説明しますと、次のようになると思います。

中学や高校は単なる教育機関であり、そこで学ぶ者は、ただ一方的に受身な立場で勉強を教えてもらうだけです。だから彼らは生徒と呼ばれるのです。

それに対して大学というところは、中学・高校と違って、まず第一に研究機関であります。教授・助教授はもとよりのこと、若い講師・助

手に至るまで、大学の教官（教員）はすべて研究を行うことを基本的義務としており、毎日研究活動に従事しています。更にまた大学院生達も、それぞれ自分の研究テーマを持って研究活動を行っています。

もちろん大学には教育機関としての性格もあります。大学は、言うまでもなく、最高の教育機関です。しかし大学における授業というものは、先生達が自らの研究成果を伝える場という性格を有しています。ですから大学の授業に対しては、ただ“漫然”と受身な態度で出席するのではなく、はっきりした問題意識を持って積極的な態度で参加していくことが必要です。そして先生の話の内容に疑問を感じた場合には、積極的に質問したり、或いは自分で本を読んで疑問点を解決していく必要があります。極端な場合、先生の話に全く興味が持てなかったり、先生の話が自分の求めているものを与えてくれ

ないような時には、授業に出ないで図書館に籠り、多くの本を読んで問題を解決していくというのが、大学で学ぶ者の態度なのです。

要するに大学で学ぶ者は、一方的に受身な態度で勉強するのではなく、自主的・主体的に勉強し、大学における研究活動に何らかの程度で積極的に参加していくこととなります。だから彼らは学生と呼ばれるわけです。

ですから、今日からの皆さんは、自分達はもう生徒ではない、学生なのだという自覚と誇りと責任感を持って阪大生としての生活を始めていってほしいと思います。

ところで、自主的・主体的に勉強をしていく学生にとって、最も大切なことは、一冊でも多くいい本を読むということです。本の種類は何でもいいのです。文学、歴史、哲学、政治、経済、その他人文学、社会科学、自然科学のあらゆる領域にわたって、自分の興味と関心に基づいて、いい本をどんどん読んでいくことが非常に大切です。本を読んで身につけた教養というものは、皆さんの頭の中に目に見えない財産として蓄積され、一生の間役に立ってくれます。

いい本を読んで積極的に勉強したいという学生諸君のために、附属図書館はできるだけ沢山の本を取揃え、皆さんが訪れて利用してくれることを心待ちにしています。

新入生諸君のために、ここで少し阪大附属図書館について紹介しておきましょう。図書館は現在、豊中地区に本館、吹田地区に生命科学分館と吹田分館を置き、本館と2分館という組織でサービスを行っています。

「附属図書館本館」は、中央図書館・学習図書館機能を持つと同時に、豊中地区所在部局（文・法・経済・理・基礎工学部・言語文化研究科、言語文化部、健康体育部）と人間科学部、社会経済研究所の専門分野の研究図書館として機能しています。

「生命科学分館」は、医学・生物学系部局（医・歯・薬学部、微研、蛋白研、医学部附属病院、歯学部附属病院、細胞生体工学センター）

の学習・研究図書館として、そして「吹田分館」は、工学系部局（工学部、産研、溶接工学研究所、レーザー核融合研究センター、核物理研究センター、大型計算機センター）の学習・研究図書館として機能しています。各館はそれぞれの機能を分担しつつ相互の連携を保ち、学内における教育・学術研究情報の提供サービスに邁進しているのです。

附属図書館が所蔵する図書形態の資料及び製本された雑誌は、全体で約250万冊を数えるに至っています。そのうち、本館が126万冊、生命科学分館が32万冊、吹田分館が37万冊を所蔵し、その他を部局図書室等が所蔵しています。他にマイクロ資料、視聴覚資料（カセットテープ、ビデオテープ等）、電子メディア（CD、LD等）の非図書資料も、大学における教育・研究活動上の有用な情報媒体として収集し、利用に供しています。一人でも多くの学生諸君が附属図書館を訪れ、利用してくれることを待ち望む次第です。

最後に、昔の偉人達が読書について語っている言葉をいくつか紹介して終わりにしたいと思います（堀秀彦編『格言の花束』社会思想社、1958年から利用）。

賢人の著作こそ、私たちの子孫が浪費することのできぬ唯一の富みである。 ランドア

古今を通じて良書は最善の友である。タッパー
考えないで読むことは咀嚼しないで食べるのに似ている。 エドモンド・バーク

あなたにもっとも役立つ本は、あなたをもっとも考えさせる本である。 パーカー

あらゆる時代に適切であること、それが古典の特質である。 サント・ブーブ

書物のほんとうの喜びは、なんどもそれを読み返すことにある。 D.H.ローレンス

読書百遍、意おのずから通ず。 「魏略」

（入学宣誓式における「図書館オリエンテーション」に加筆・修正を施したもの。）

（附属図書館長・法学部教授 はやし たけし）

情報ツールとしてのインターネット

山崎 隆史

インターネットの急激な普及は全世界的傾向だが、特に日本でのここ1年ほどの広がりぶりは、爆発的と形容してもいいほどである。インターネットには電子メールから情報検索まで、さまざまな機能がある。その中でも、目にも鮮やかな GUI を使った WWW が、日本ではインターネットの代名詞のように考えられている。

だが、欧米では数年前からテキストベースの情報サービスが根づいており、今でもデータベース検索に関しては、テキストが主体といえる。むしろ、今後は WWW をはじめとするマルチメディアのデータベースサービスも急激に増えていくであろうが、膨大なテキスト情報の蓄積が一朝一夕にマルチメディアに置き換えられると考えることは難しい。

また、高速の LAN と高性能のパソコンやワー

クステーションを必要とする WWW に比べ、Gopher などのテキストベースの情報サービスは、通常の電話回線、やや旧式のパソコン、DOS ベースの通信ソフトでも実用に耐えるという利点を持っている。こうした、地味だが奥の深いインターネット上のサービスは、日本では華やかな WWW の影にかくれてあまり注目されていない。だが、情報入手の手段としてその利用価値は決して無視できないものがある。

そうしたインターネット上の情報サービスについては、各所で紹介されている。概要についてはそれらの記事にまかせることとして、ここでは2、3の例をあげ、具体的な接続の方法を紹介する。なお、以下の記述は、筆者が通常使っているパソコンでの接続の事例を扱うものである。

・ CARL の UnCover

CARL Corporation の UnCover は 10,000 タイトル以上を有する世界最大級の雑誌記事データベースであり、一日 4,000 件の割でその情報は増えているという。この膨大な雑誌記事情報が、インターネットに接続すれば、事実上無料で検索できる。

telnet は電子メール、ftp と並んでインターネットを使用する上で最も基本的な機能であり、学内 LAN に TCP/IP 接続されたパソ

コンなら必ず使えるはずである。また、今では商用パソコン通信ネットワークの多くが、公衆回線からの telnet 接続をサポートしている。この機能を使えば、LAN に接続していないパソコンでも、モデムを介して電話線につながることにより、インターネットに接続できる。

telnet で CARL のデータベースサービスのアドレス、database.carl.org に接続すれば、すぐに次の画面が出てくる。

```
Trying 8021040076...Open
Welcome to the CARL system
Please identify your terminal. Choices are:
1.ADM (all)
2.APPLE,IBM
3.TANDEM
4.TELE-914
5.VT100
6.WYSE 50
7.ZENTEC
8.HARDCOPY
9.IBM 316x
Use HARDCOPY if your terminal type isn't listed..
SELECT LINE #:
```

ここでは使用している端末の種類を聞いて 違くない。続いて、CARLからのメッセージ
いる。 と、データベースの種類を選ぶ画面が出てくる。
普通のパソコンの場合、5を選んでおけば間

WELCOME TO THE CARL CORPORATION NETWORK AND UNCOVER

CARL Corporation is proud to present our Shopping List of Databases.
Many of the databases included require a password and a licensing fee.
If you have already paid your license and have a password to a database,
please enter your password when prompted. There are a number of library
catalogs and free databases available, please feel free to look around.
Please contact CARL Corporation at database@carl.org or 303/758-3030 for
more information on licensing.

1. UnCover
(Article Access and Delivery)
2. Information Access Company Databases
(including Business Index, Magazine Index and others)
3. Grolier's Academic American Encyclopedia
4. Facts on File
5. H.W. Wilson Databases (including Library Literature)
6. UMI Databases (including ABI/Inform)
7. Other Information and Article Databases
(including Journal Graphics, Choice and others)
8. CARL Systems Library Catalogs

You may enter //EXIT at any time to leave this system.
Enter the NUMBER of your choice, and press the <RETURN> key >>

このうち、パスワードなしで使用できるのは UnCover だけである。1を入力すると、利用者プロフィールを新たに作成するかどうか質問してくるが、記事検索だけを行うのなら、プロフィールを登録する必要はないから、リターンキーだけを押し、その後も何回かプロフィール登録の有無を聞いてくるが、すべてリターンキーを押すだけで次に進み、やがて下のような画面が出てくる。

Welcome to
UnCover
The Article Access and Delivery Solution

UnCover contains records describing journals and their contents. Over 4000 current citations are added daily. UnCover offers you the opportunity to order fax copies of articles from this database.

To use UnCover, enter: W for WORD or TOPIC search
 N for AUTHOR search
 B to BROWSE by journal title

For information, type: ? to learn about UnCover
 ?C to learn about UnCover Complete
 ?R to learn about UnCover Reveal ALERT service
 QS to learn about searching short-cuts

To leave UnCover, type: S to STOP or SWITCH to another database

Type the letter(s) of the UnCover service you want and press <RETURN>
 SELECTED DATABASE: UnCover

ENTER COMMAND (? FOR HELP) >>

ここでWを入力すると、検索語入力の説明に続いて、入力プロンプトが現れるので、適当な検索語を入力する。ここでは阪神大震災関係の記事を検索するため、「EARTHQUAKE」「KOBE」というキーワードを入力してみた。

```

WORKING...
EARTHQUAKE 3614 ITEMS UnCover
EARTHQUAKE + KOBE 27 ITEMS

EARTHQUAKE + KOBE 27 ITEMS UnCover

You may make your search more specific (and reduce
the size of the list) by adding another word
to your search. The result will be items in
your current list that also contain the new
word.

to ADD a new word, enter it,
<D>ISPLAY to see the current list, or
<Q>UIT for a new search:

NEW WORD(S):

```

27件がヒットしたので、一覧画面を出してみる。

```

1 Fellows, Larry D. (Arizona geology Spr 95 )
  Kobe Earthquake.

2 (Science. 06/09/95)
  Kobe Earthquake: Faculty Picks Up the Pieces of Shatt...

3 Caporale, Robert S. (Elevator world. 06/01/95)
  The Great Hanshin (Kobe) Earthquake of 1995.

4 (Fine homebuilding. 06/01/95)
  Cross Section.

5 (Journal of japanese trade & indus... 05/01/95)
  The Japanese Economy.

6 Sakae, Sakamoto (Journal of japanese trade & indus... 05/01/95)
  The Kobe Earthquake and Japan's Economy.

7 Borden, Frank W. (Fire engineering. 05/01/95)
  The Kobe Earthquake: Lessons for the United States.

<RETURN> to CONTINUE, Number + M (ex. 3M)to MARK article
Enter <Line numbers> to see FULL records
<P>revious for PREVIOUS page,<Q>uit for NEW search
(以下略)

```

この中から、3の詳細を表示してみた。

```

----- UnCover -----
AUTHOR(s):   Caporale, Robert S.
TITLE(s):    The Great Hanshin (Kobe) Earthquake of 1995.
Summary:

```

In: Elevator world.
 JUN 01 1995 v 43 n 6
 Page: 55
 SICI Code: 0013-6158(19950601)43:6L:55:GH(E);1-

This article may be available in your library, at no cost to you. To have it faxed from UnCover, the following charges apply:

Service Charge: \$ 8.50
 Fax Surcharge: \$.00
 Copyright Fee: \$ 3.00
 more follows -- press <RETURN> (Q to quit)

書誌事項は最小限のものだが、目的の記事をさがすには十分なものである。また、下の方に「この記事はあなたの図書館でただで手にはいるかもしれない」と書いてあるのは良心的なコメントといえるだろう。その下にあるのがコピー

の料金である。このデータベースは本来このコピーサービスを提供するためのものであるが、検索だけなら無料であるため、事実上、「ただで使える雑誌記事情報データベース」となっている。

・インターネット上の公共図書館

インターネットの情報資源の中でもっとも多いのは、図書館の目録であるという。実際、アメリカでは大学図書館のほとんどが、インターネット上でOPACを公開しており、その数は今も増加しつつある。アメリカでは蔵書数が500万冊以上の大学図書館は何十もあり、インターネット上で検索可能な資料の数は数億に達すると見られる。また、ボストン、ニューヨークなど大都市の公共図書館もインターネットでOPACを公開している。WWWでは急速にサイトを増やし続けている日本だが、こうした基

礎的なサービスではまだ欧米に差をつけられていると言えるだろう。

とはいえ、大学図書館のOPAC公開は日本でも珍しいものではなくなっている。ここではシアトル公共図書館（Seattle Public Library、以下SPL）に接続し、公共図書館レベルでのインターネットサービスの実態を見ることにする。

SPLには、UnCoverと同じくtelnetでアクセスできる。アドレスはspl.lib.wa.usである。接続が完了すると、次のような画面が出てくる。

Welcome3z to Seattle Public Library!

TO USE THE LIBRARY CATALOG, at the login prompt, type "library" (no quotes, lowercase). Please call 206-386-4134 for assistance in connecting.

TO USE THE SEATTLE COMMUNITY NETWORK (SCN), at the login prompt, type "scn" (no quotes, lowercase). For SCN help, connect to SCN and see the Frequently Asked Questions, or call 206-365-4528.

NOTE: 386-4140 IS NOW THE ONLY NUMBER TO CALL FOR MODEM ACCESS. THIS NUMBER PROVIDES ACCESS TO FORTY 28,800 MODEMS. IF YOU CONNECT TO US VIA MODEM, PLEASE SEE THE FIRST SCREEN OF THE CATALOG BULLETIN BOARD FOR MORE INFORMATION.

Login:

ここで画面の指示どおり「library」と入力すれば、Uncoverの場合と同じように端末の種類を入力する画面になる。ここはパソコンでの使用を想定しているらしく、デフォルトでVT100を設定できる。端末設定（リターンキーを押すだけ）が終わると、SPLのシステムに

入ることができる。最初に出てくるのはメニューではなく、図書館からのお知らせである。これは何十ページも続くことがあるので、適当なところで「q」を入力すれば、タイトル画面にジャンプでき、さらにリターンキーを押すと、メインメニュー画面が出てくる。

```

23 JUN 95
SEATTLE PUBLIC LIBRARY CATALOG 03:11am
Dial Pac

Welcome to the Seattle Public Library Quest System
Please ask any staff member for assistance.

MAIN MENU

1. SEATTLE PUBLIC LIBRARY CATALOG
2. INTERNET Gopher and Gateway
3. Magazine Indexes and Articles
4. GPO Access
5. Best Sellers & Recommended Lists
6. Quick Facts
7. Look at YOUR LIBRARY RECORD
8. Library News, Services & Policies
9. Seattle Information & Resources
10. Other Seattle Area Libraries
11. Logoff
  
```

Enter your selection(s) and press <Return> :

1のOPACを選ぶと、さらにタイトル・著者・件名など、検索方法を選ぶメニューが出て

くる。また、2を選ぶと、インターネット上の他のサービスに接続できる。

```

23 JUN 95
SEATTLE PUBLIC LIBRARY CATALOG 03:13am
Dial Pac

***IMPORTANT MESSAGE ABOUT OUR FREE INTERNET SERVICE***
You are about to leave the Seattle Public Library and connect
to a computer elsewhere in the World. You will encounter a
significantly different look and feel at at the various
Internet sites you may try. Please follow instructions for
use presented on other machines. Often typing "help" or "?"
will assist you. Please follow instructions for disconnecting
carefully. Try "exit", "end", "bye" or "quit" if you experience
difficulties. As a last resort, hold down the "ctrl" (green dot)
and "]" keys simultaneously. ENJOY!

1. Seattle Public Library GOPHER
2. Internet Gateway
3. Return to MAIN MENU
4. Logoff

Enter your selection(s) and press <Return> :
Commands: S = Shortcut on, BB = Bulletin Board, ? = Help
  
```

ここからさらに2を選ぶと、次のような画面 が出てくる。

```

23 JUN 95          SEATTLE PUBLIC LIBRARY CATALOG          03:25am
                   Dial Pac
                   GATEWAY ACCESS                          11 ITEMS
                                                           PAGE 1 OF 1

1.AAA Seattle Public Library Gopher
2.GGO Green Gopher
3.GNS Geographic Name Finder
4.HRTL D Heartland Free-net
5.KCLS King County Library System
6.MARVEL Library of Congress (via telnet)
7.SCN Seattle Community Network
8.UWC2 Uncover (periodical index)
9.UWIN UW Information Navigator
10.UWTHR Weather
11.WH2 White House News (via telnet)

Enter a Gate Code, line number, or select an option below :
Commands: Q = Quit, EL = Extd List, ? = Help

```

上述の UnCover へのゲートウェイがここに用意されている。また、6の MARVEL は、議会図書館が提供する膨大な Gopher サービス（メニューだけで4,500行以上ある）であり、ここから Gopher で提供されている世界中の情報を検索できる。すなわち、SPL は、テキストベース情報に関する限り、利用者に対して世界中のインターネット資源を提供していると言える。また、メインメニューの6、「Quick Fact」は、入力したキーワードにもとづいて簡単な百科事典的記述を提供するレファレンス・ツールである。

多機関にわたる OPAC、地域社会を含めた広報、レファレンス、インターネットへのゲートウェイなどをオンラインで提供しているシアトルの例は、今後の図書館が進む道のひとつを示しているものであり、このようなサービスを大学ではなく公共図書館で、誰に対しても開放しているところは、アメリカの先進性を象徴していると言えるだろう。

なお、同じシアトル市内にあるワシントン大学では、より高度な学術情報を構成員に対しオンラインで提供しているが、非構成員に対するサービスは、かなり制限されており、むしろ SPL より少ない。このワシントン大学の情報

サービスも telnet 接続で簡単に利用できるもので、興味のある方は比べてみてほしい。アドレスは、uwin. u. washington. edu である。

今後日本でも、欧米のようにインターネット上の図書館サービスはごく普通の情報ツールとなっていくと思われる。それと同時に、民間団体、企業の提供する種々のデータベースも急速に増加することが予想される。従来の図書館機能のかなりの部分をネットワーク上で実現できる、いわゆる Virtual Library が日本でも実現に向かっていくことは間違いない。

ただ、ネットワークが巨大化、複雑化するにつれ、目的の情報を見つけることが困難になる可能性も無視できない。めざす情報が「どこかにあることはわかっているが、どこをさがせばいいかわからない」という問題は、今でも指摘されている。世界最大の情報源であるインターネットに対し、今後の図書館に求められるのは効率的なナビゲーションのノウハウやシステムであろう。

(洋書目録情報掛長 やまさき たかし)

■■■■■ 教官著作寄贈図書 ■■■■■

—本館—

木村 實 (健体・教授)
 Functions of the cortico-basal ganglia
 /M.Kimura (Springer 1995)
 久貴忠彦 (名誉教授)
 家族法判例百選 (別冊ジュリスト 132)
 (有斐閣 1995)

宮本健作 (人科・教授)
 声を作る・声を見る / 宮本健作
 (森北出版 1995)

—基礎工学部図書室—

都倉信樹 (基礎工・教授)
 コンピュータ概論 / 都倉信樹著

吹田分館に新たに入ったCD-ROM

従来からの COMPENDEX PLUS に加えて、
 次の CD-ROM データベースが吹田分館で
 利用できるようになりました。

- Kirk-Othmer encyclopedia of chemical technology. 3rd ed.
 化学関連の代表的な刊行物で、対象分野は農
 芸化学、薬品、繊維、食品、化学燃料、ガラ
 ス、セラミック、金属・冶金、半導体・電子
 材料などです。
- Polymer Encyclopedia
 (Encyclopedia of polymer science and
 engineering. 2nd ed. の CD-ROM 版)
 対象分野はポリマー、プラスチックをメイ
 ンとしてエラストマー、繊維関係、コンピュー

(情報処理入門コース, 1)

(岩波書店 1992)
 情報工学 / 都倉信樹著
 改訂版 (放送大学教材 54266-1-9111)
 (放送大学教育振興会 1991)
 VLSI 計算の諸側面 / J. D. ウルマン著
 都倉信樹他共訳 (近代科学社 1990)

—人間科学部図書室—

宮本健作 (人科・教授)
 声を作る・声を見る / 宮本健作
 (森北出版 1995)
 南 徹弘 (人科・助教授)
 サルの行動発達 / 南徹弘著 (東大出版会)

■■■■■ お知らせ ■■■■■

夕関連情報、プロセス技術、試験法、CAD
 / CAM、ロボティックス、複合材料などで
 す。

震災被災学生及び受験生への支援について

平成7年1月17日(月) 午前5時46分阪神
 淡路大震災が発生し、阪神地区の大学も被災し
 ました。本館は1月17日~20日まで閉館し、24日
 より全館開館した。1月末日より4月末日まで
 被災した他大学の学生、院生のため、本館、各
 分館、理学部、基礎工学部の図書室の利用を認
 め、図書の貸出サービスも実施した。また被災
 した大学受験生にも図書館施設を開放した。

この間の利用状況は下記のとおりである。

利用状況 (平成7年1月30日~4月30日)

	本館	生命科学分館	吹田分館	理学部	基礎工学部	合 計
他大学利用者数	822	116	364	7	1	1,310人
貸出冊数	755	55	321	1	0	1,132冊
受験生利用者数	159	53	4	0	0	216人

■■■■ 会 議 ■■■■

分館長会議

7. 3. 13 (月) 10:02~11:50

(吹田分館会議室)

1. 平成7年度事業費予算要求案について審議した。
2. 平成8年度新規概算要求案について審議した。

豊中地区運営委員会

7. 3. 14 (火) 10:02~11:05 (本館会議室)

1. 継続審議になっていた学生関係図書購入費

の配分方法について協議し、豊中地区における意見をまとめた。

2. 次期豊中地区運営委員会委員長に投票の結果、高岡幸一言語文化学部教授が選出された。

図書館委員会

7. 3. 15 (水) 10:05~11:20 (本館会議室)

1. 平成7年度事業費予算要求案について審議し、原案どおり承認された。
2. 平成8年度新規概算要求案について審議し、原案どおり承認された。

■■■■ 日 誌 ■■■■

H 7. 3. 13	分館長会議	(吹田分館)
3. 14	豊中地区運営委員会	(本館)
3. 15	図書館委員会	(本館)
3. 17	学術情報センター総合目録委員会	(学術情報センター)
4. 11	日本医学図書館協会理事会	(東京都)
4. 12~14	新入生図書館利用オリエンテーション	(本館)
4. 24	近畿地区国立大学図書館協議会	(京都大学)
4. 24	近畿地区国立大学図書館協議会企画委員会	(京都大学)
4. 30	図書館業務改善検討委員会	(本館)
5. 1	いちよう祭展示	(本館)
5. 11	図書館業務電算化委員会	(生命科学分館)
5. 18~19	日本医学図書館協会総会	(川崎市)
5. 23	大学図書館に関するヒヤリング	(文部省)
5. 24	国立大学図書館協議会文献複写に係る著作権問題委員会、図書館情報システム特別委員会、協議会賞受賞者選考委員会、国立大学図書館公開事業実施委員会、常務理事会	(東京大学)
5. 25	国立大学図書館協議会理事会	(東京大学)
5. 26	国立大学附属図書館事務部課長会議	(東京医科歯科大学)
5. 26	図書館広報委員会	(本館)

お詫びと訂正のお願い

平成7年3月発行の「大阪大学附属図書館要覧 平成7/8年度」に次の誤植がありました。お詫びして訂正いたします。

P. 19 上から2行目 徒歩3~5分 → 徒歩5~15分

P. 20 上から10~11行目 吹田分館の電話番号とファックス番号

TEL 06 (879) 5111(代) → 06 (877) 5111(代)

FAX 06 (870) 7190 → 06 (879) 7190